

2020年7月26日聖霊降臨節第9主日

礼拝順序

司式) 福澤益代
奏楽) 末次かおり

前 奏

招 詞 申命記 8:6

讃 美 歌 4 (1,3,6 節)

主の祈り

詩編朗読 詩編 54:3~9

讃 美 歌 484 (1 節)

子どもへのお話し

讃 美 歌 218 (1,3 節)

聖 書 ヨハネによる福音書 6:16 ~ 21
(新共同訳 174 頁 / 口語訳 145 頁)

祈 禱

讃 美 歌 392 (1,2,4 節)

使徒信条

説 教 「わからないから恐れる」
池迫直人 牧師

祈 禱

讃 美 歌 541 (2,3,4 節)

献 金

報 告

讃 美 歌 25

祝 禱

後 奏

当番) 山内みどり・津田健一・渡辺教

=今週の祈りの課題=

○恐れを信仰に変えられるよう、祈りましよう。

○教会の営みに主の導きを祈りましよう。

○三間伝道所 5, 宇和島南伝道所 4, 保内教会 9, 日土教会 8, 大洲教会 17, 伊予長

浜教会 17, 在日大韓基督教会新居浜グレース教会 23 を覚えて祈りましよう。(数字は平均礼拝出席者数)

=今週の聖書日課=

7/27(月)	ルカ	4:1 ~ 13
7/28(火)	〃	4:14 ~ 30
7/29(水)	〃	4:31 ~ 44
7/30(木)	〃	5:1 ~ 11
7/31(金)	〃	5:12 ~ 26
8/1(土)	〃	5:27 ~ 39
8/2(日)	ヨハネ	6:22 ~ 27

=次週の礼拝= 聖霊降臨節第10主日

2020年8月2日 平和聖日

説 教 「労働の意義」

聖 書 ヨハネ福音書 6:22~27
(新175頁/口145頁)

讃美歌 9(1,3),484(1),149(1,4,5),
394(1,2,3),459(1,3,4),25

招 詞 申命記 30:19

詩 編 詩編 103:1~13

司式) 禿泰子 奏楽) 中臺京子

当番) 田中浩子・平光玲華・藤井真理

看板) 佐藤智子

=牧師室より=

*7/28(火) 午前 農村伝道神学校

*7/30(木) 午前 〃

*7/31(金) 15:00 地区委員会(牧師は書面による地区総会において委員に選出されました。当日は、委員長、書記、会計などの役割分担他が予定されています。)

=先週の礼拝等報告=

	おとな	子ども	合計
7/19 主日礼拝(A)	39	5	44

=報告=

*本日礼拝後、臨時役員会を開きます。

*本日予定されていたオルガン検討委員会は、中止します。よろしくご理解頂くようお願いいたします。

*7/12(日) 役員会報告は別紙報告書をご覧ください

*8月より、教会員の皆さまも礼拝当番に加わっていただくようお願い致します。別紙当番表でご確認ください。

*夏季献金を募っています。ご協力をお願い

致します。

*教団の「隠退教師を支える運動」事務局へ第一回目の献金 10 万円を捧げました。

【個人消息】

*増田(崎山)一枝 牧師が召天されました。2019 年 10 月 4 日、76 歳でした。「信徒の友」7 月号より 報告が遅れましたが、近い方々の慰めをお祈りします。

【説教のポイント】

ひとはだれもみな、その人なりの「人生観、世界観やシステムを持ちながら生きているが、それをどこかで揺り動かすもの」が恐怖心であるといえます。(河合隼雄)

そうならば、「あなたは主を畏れることを悟り、神を知ることには到達するであろう。(2:5)」という箴言の言葉によれば、このように言えるのではないのでしょうか？

もしも誰かが、自分の人生観、世界観、システムが揺り動かされる、すなわち恐怖心に捕らえられたとき、人は神を認識しはじめていると言いうのです。

しかし、危機・恐怖の先には、破局・滅びがあるから、わたしたちは恐れるのではないのでしょうか？そして同時に、破局・滅亡だけではなく、新しい道が開かれることもあるという経験をすることもあります。

危機・恐れとして現れた存在が「わたしである(直訳:『わたしはある』)」と言葉により、荒れ狂う海(神の支配が及ばない恐怖)の上にいる存在が、イエス=救い主として認識されたとき、舟(教会)は、地にたどり着くのです。

主の祈り

天にましますわれらの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国を来たらせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
われらの日用の糧を、今日も与えたまえ。
われらに罪を犯す者をわれらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。
われらをこころみにあわせず、悪より救いくださいませ。
国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。

アーメン

使徒信条

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはその独り子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天
にのぼり、全能の父なる神の右に坐したまえり、かしくより来たりて、生ける者と死ねる者
とを裁きたまわん。
われは聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、
永遠の生命を信ず。

アーメン

聖霊降臨節第9主日 日本キリスト教団 生田教会

2020年7月26日

牧師 池迫直人

〒214-0037川崎市多摩区西生田4-9-3

☎ 044-955-2923

Fax 044-322-0175

郵便振替 00290-6-1176

HP: <http://www.ikuta-ch.com>

E-mail: alhtheian@ybb.ne.jp



《今年の標語》

「従って、あなたがたはもはや、外国人でも寄留者でもなく、聖なる民に属する者、神の家族であり、使徒や預言者という土台の上に建てられています。そのかなめ石はキリスト・イエス御自身であり、キリストにおいて、この建物全体は組み合わせられて成長し、主における聖なる神殿となります。」(エフェソの信徒への手紙 2:19 ~ 22)

《定期集会》

主日礼拝

毎週日曜日午前 10:30 ※感染症対策のためグループに分かれて行っています。